

港湾内における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

『最高値』→『直近(12/17-12/20採取)』の順、単位（ベクレル/リットル）、検出限界値未満以下の場合はND(検出限界値)と表記

注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル/リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる。

令和3年12月20日までの東電データまとめ

セシウム134	ND(0.63)
セシウム137	0.93
全ベータ	ND(12)
トリチウム	ND(1.8)

※1

セシウム134	: 3.3 (H25/12/24)	→	ND(0.48)	1/6以下
セシウム137	: 7.3 (H25/10/11)	→	ND(0.49)	1/10以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19)	→	ND(12)	1/5以下
トリチウム	: 68 (H25/8/19)	→	ND(1.8)	1/30以下

セシウム134	: 3.3 (H25/10/17)	→	ND(0.32)	1/10以下
セシウム137	: 9 (H25/10/17)	→	ND(0.32)	1/20以下
全ベータ	: 74 (H25/8/19)	→	ND(11)	1/6以下
トリチウム	: 67 (H25/8/19)	→	ND(1.9)	1/30以下

セシウム134	: 3.5 (H25/10/17)	→	ND(0.28)	1/10以下
セシウム137	: 7.8 (H25/10/17)	→	ND(0.31)	1/20以下
全ベータ	: 79 (H25/8/19)	→	14	1/5以下
トリチウム	: 60 (H25/8/19)	→	ND(1.9)	1/30以下

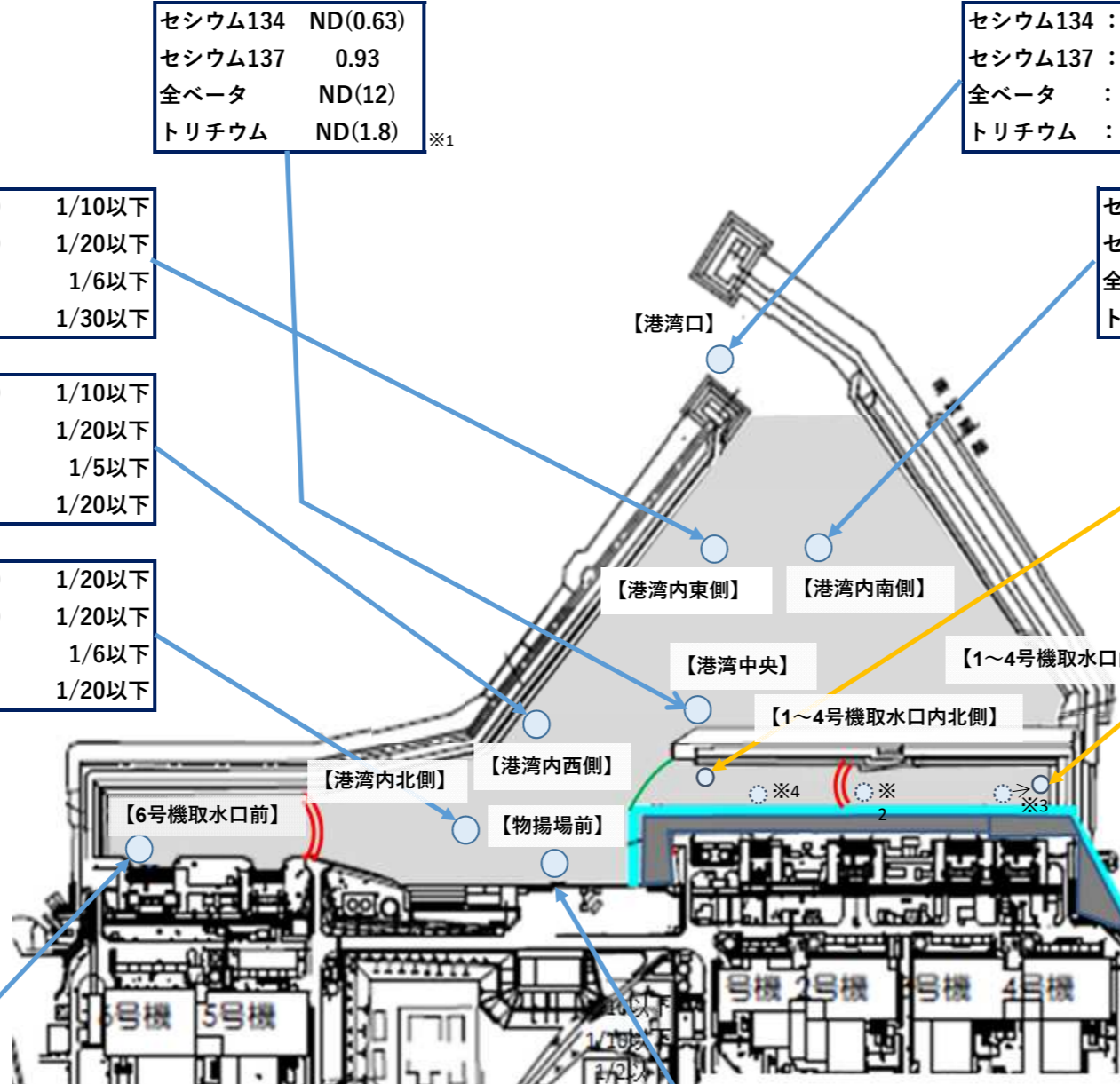
セシウム134	: 4.4 (H25/12/24)	→	ND(0.33)	1/10以下
セシウム137	: 10 (H25/12/24)	→	0.40	1/20以下
全ベータ	: 60 (H25/7/4)	→	12	1/5以下
トリチウム	: 59 (H25/8/19)	→	ND(2.0)	1/20以下

セシウム134	: 32 (H25/10/11)	→	ND(0.51)	1/60以下
セシウム137	: 73 (H25/10/11)	→	2.3	1/30以下
全ベータ	: 320 (H25/8/12)	→	13	1/20以下
トリチウム	: 510 (H25/9/2)	→	ND(2.4)	1/200以下

セシウム134	: 5 (H25/12/2)	→	ND(0.25)	1/20以下
セシウム137	: 8.4 (H25/12/2)	→	ND(0.36)	1/20以下
全ベータ	: 69 (H25/8/19)	→	ND(11)	1/6以下
トリチウム	: 52 (H25/8/19)	→	ND(1.9)	1/20以下

セシウム134	ND(0.50)
セシウム137	3.3
全ベータ	ND(11)
トリチウム	40

※1



※1: のモニタリングはH26年3月以降開始海側遮水壁の内側は埋め立てによりモニタリング終了
 ※2: 当該地点については、H30年12月12日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了
 ※3: 当該地点については、H31年2月6日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング地点移動
 ※4: 当該地点については、H31年4月3日以降、メガフロート移動の準備工事によりモニタリング終了

セシウム134	: 2.8 (H25/12/2)	→	ND(0.59)	1/4以下
セシウム137	: 5.8 (H25/12/2)	→	ND(0.55)	1/10以下
全ベータ	: 46 (H25/8/19)	→	14	1/3以下
トリチウム	: 24 (H25/8/19)	→	2.7	1/8以下

セシウム134	: 5.3 (H25/8/5)	→	ND(0.38)	1/10以下
セシウム137	: 8.6 (H25/8/5)	→	ND(0.56)	1/10以下
全ベータ	: 40 (H25/7/3)	→	14	1/2以下
トリチウム	: 340 (H25/6/26)	→	ND(1.9)	1/100以下

	法定濃度限度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

出典：東京電力ホームページ福島第一原子力発電所周辺の放射性物質の分析結果
<http://www.tepco.co.jp/decommission/planaction/monitoring/index-j.html>

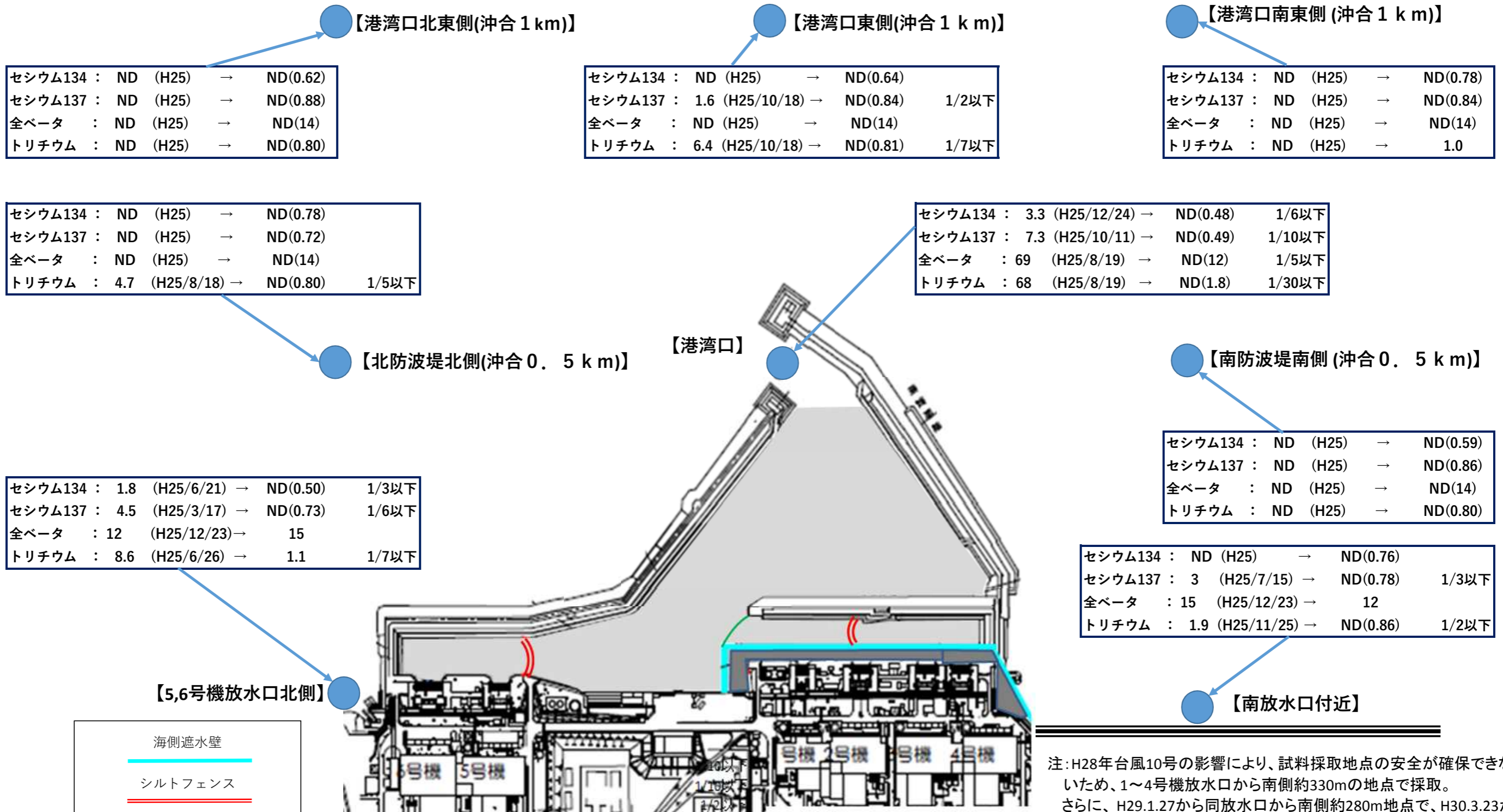
港湾外近傍における海水モニタリングの状況（H25年の最高値と直近の比較）

	法定濃度限度	WHO飲料水ガイドライン
セシウム134	60	10
セシウム137	90	10
ストロンチウム90 (全ベータ値と強い相関)	30	10
トリチウム	6万	1万

単位（ベクレル/リットル）、検出限界値未満の場合はNDと表記し、（ ）内は検出限界値、ND(H25)はH25年中継続してND

（直近値 12/17 - 12/20採取）

令和3年12月20日までの東電データまとめ



注：海水の全ベータ測定値には、天然のカリウム40（12ベクレル/リットル程度）によるものが含まれている。また、ストロンチウム90と放射平衡となるイットリウム90の寄与が含まれる

注：H28年台風10号の影響により、試料採取地点の安全が確保できないため、1~4号機放水口から南側約330mの地点で採取。さらに、H29.1.27から同放水口から南側約280m地点で、H30.3.23からは約320m地点で採取。